



12月 クラスだより

2025年度12月1日 発行
社会福祉法人尚徳福祉会
保育園与那原ベアーズ1

今年のカレンダーも残り1枚となりました。そう組の部屋にも子どもたちが作ったクリスマスツリーが輝き、最近の子どもたちの話題は、「サンタさんに何お願いするの?」とクリスマスプレゼントの話で盛り上がっています! 気温が下がり感染症の多い時期となりましたが、子どもたちは元気に園庭を走り回っています。1月には、おゆうぎ会があります。最近は干支に興味を持ち始めているので十二支の歌を流すと、口づさみ友だち同士で役になりきって遊ぶ姿が見られるので、おゆうぎ会に繋がっていくのかな、、、?と思っています。

今年も一年、保護者の方には様々なご協力をいただきありがとうございました。残りわずかとなってきた保育園生活ですが、最後までどうぞよろしくお願い致します。



☆今月のねらい☆

- ◎自分の力を発揮しながら同じ目的に向かって、友だちと話し合ったり協力したりして、活動を進める楽しさを味わう。
- ◎身近な標識やカレンダーなどの文字や数・形・量などに関心を持つ。
- ◎年末の社会事象に興味を持ち、関心を高め遊びや生活に取り入れようとする。

子どもたちの様子

最近の子どもたちは、手先を使った遊びが上手になっています。製作あそびでは、2、3か月前に比べてハサミの使い方が上手になり、線に沿って形を切ったりすることができるようになり、製作のレベルが上がっています。ラキューあそびでは、説明書を見なくても頭の中で考えながら作り上げることが上手になっていて毎日子どもたちの作った作品には、驚かされています! 毎日毎日出来ることが増え、子どもたちも4月の頃より自信がついて初めてのことに對しても挑戦しようとする姿が多く見られ、年長らしさを多く感じられるようになっています。遊びの中では、自分の思いを我慢することが多かった子も言えるようになり、「どうしたらいいか」を子どもたち同士で話し合い、必要に応じて担任がフォローして話し合いを進めています。お家に帰ったあとも、保育園で話し合ったけど納得できずに保護者の方で打ち明けてくれることもあるかと思います。その時は家庭と園で共有する為にも、家庭で話していたことを教えてくれると再度保育園でも話し合いが出来るので助かります(^▽^)/



楽しかった芋ほり遠足

11月6日に子どもたちが楽しみにしていた芋ほり遠足に行ってきました。当日は天気にも恵まれ子どもたちは農家の人の説明を聞いて、大きな紅芋を収穫することができました。土が硬かったり、深すぎたりして芋ほりに苦戦している子もいましたが、友だちや保育者と協力して芋ほりを楽しむことができました。当日は準備や弁当作りありがとうございました!

～お願い～

・寒くなってきたので戸外遊び用の上着(汚れて良いもの)の用意をお願いします。袖が長すぎないもの(転んだ時に手が出ないと危険です)、フードがついていないもの(フードが引っかかりたりしたら危険です)など、安全で動きやすい上着をお願いします。
また、冬服になり名前の記名がない洋服も多いので記名も忘れずをお願いします。

